

芦田川に対する流域住民意識調査

建設省福山工事事務所 賛助会員〇市守 茂雄

// 正 会 員 松本 秀應

// 賛助会員 小田 真也

要 旨

平成9年度の河川法改正に伴い、新たに地域の意見を反映した河川整備の計画制度が導入された。本報告では、河川整備計画策定に向けての流域住民からの意見聴取方法として、「98福山ばら祭」において実施したアンケート調査の方法及び流域住民がもつ芦田川の河川整備に対する意識結果について報告を行う。

1. 芦田川についての意見聴取

芦田川では、流域住民からの意見聴取を、多数の人々が集まるイベント会場でのアンケート方法にて実施した。今回のアンケートは第1次アンケートとして位置づけ、現状における一般の人々の芦田川に対する意識等を調べるため、予備知識（先入観）をあえて提供しない形でを行い、ヒアリング形式のもと、イベント会場を訪れる人々を対象にアンケート調査を実施し、333名のアンケート回答者を得た。

アンケート回答者の男女構成比としては男性45%、女性55%で、年齢層としては50歳以上が半数となった。また、居住地は7割強が福山市内という結果になった。

2. 芦田川リードメンバーズの構築

アンケート協力者に対し、アンケートの結果や芦田川の各種情報が知りたい方、また、今後ともご協力いただける方について、リードメンバーズの趣旨を説明し、賛同を得た人々に住所・氏名を登録していただいた。その数は、アンケート回答者の57%にのぼった。

「リードメンバーズとは？」

アンケートに協力いただいた方々より、そのアンケートの集計結果や、芦田川に関する情報を今後も提供することを前提に、住所、氏名を登録していただきます。

出来上がった住所リストは、結果の返送はもとより、今後の取り組みより生まれてくる各種情報の提供、また、意見紹介をお願いする際に活用させていただきます。

「リードメンバーズ」とは、芦田川の葦（r e e d）と、時代を読み（r e a d）導く（l e a d）の思いを込め、芦田川の将来をともに考える仲間（m e m b e r）ということから名付けました。

その後の芦田川リードメンバーズへのアプローチとしては、芦田川源流探索バスツアー等のイベント案内をダイレクトメールにて通知し、イベント参加希望応募者38名のうち抽選にて25名の方々に参加いただいた。今後も、アンケート集約結果、芦田川の情報等を継続して提供していく予定である。

また、「第3回下水道科学館inあしがわ」におけるCVMアンケート実施時にも、リードメンバーズを募集し85名の方々に新たにリードメンバーズとして、住所・氏名を登録していただいた。

芦田川リードメンバーズ加入総数は、263名(H10.11.17現在)となり、第2次アンケートを実施可能な母体（統計確率処理上）となった。

3. 第1次アンケート結果の概要

第1次アンケートの代表的な回答をまとめると以下の結果となった。

- 1) 芦田川の
 - 印象（イメージ）—— まちのシンボル・生活に必要な川
 - 水—— 汚い・水が少ない
 - 遊び場—— 親しみやすい・レクリエーションの場
 - 自然—— 魚や昆虫、虫のいる川
 - 景色—— 美しい川・歴史や文化を感じる川
- 2) 芦田川の利用形態
 - 頻度—— 半年、1年に1度程度
 - 目的—— 散歩、休憩、公園での遊び
 - 交通手段—— 自動車
 - これからの希望—— 利便施設、スポーツ・レクリエーション施設の充実
- 3) 今後の整備方向—— 基本方向
 - 親水・自然環境の整備の充実
 - 豊かな水ときれいな水への整備・改善の充実
- 4) 個別事業満足度
 - 改修事業—— 必要性を感じない（半数以上が不満）自然や親水に配慮
 - 河川浄化—— 他事業との連携強化（半数以上が不満）
 - 水資源開発—— 水の循環利用（約4割が不満）
 - 環境整備—— 自然環境の保全・創出（約4割が不満）
 - 維持管理—— （約7割が満足）
- 5) 河川事業全般の満足度—— 約6割が満足

第1次アンケートでは、河川事業〔改修事業、環境整備事業（河川浄化）、環境整備（親水護岸、高水敷き整備）〕の満足度に際して、中間的な意思表示（やや満足・やや不満）をされた方が全体の8割を占めることなどから芦田川への関心が希薄であると思われる。

また、それぞれの河川事業での改修事業、環境整備事業（河川浄化）に不安・不満を持つ回答者が半数を超えるとともに、度々洪水被害に見舞われているにもかかわらず6割の方々が今後の改善の必要はないと回答されている等、河川事業に対する不満と必要性を疑問視する意見が多い。

4. 今後の作業方針

第1次アンケート分析結果でまとめられた意見、河川整備の課題及び要望について整理し、第2次アンケートを実施する。第2次アンケートでは、芦田川への河川事業の経緯や芦田川の現状等について紹介しながら、芦田川の持つ能力・実力を理解していただいたうえで、第2次アンケートについて回答していただく。

設問項目については、今後の河川整備の基本方針に参考となる治水、治水、水資源対策、親水環境整備、水質改善等の項目について実施する予定であり、河川整備を進めるのか、十分に判断され中止とするのかを問う。また、今後河川整備を進めるとしたならば、治水・利水・環境のいずれの項目を優先するのかを選択していただくアンケート内容にする予定である。

第1次アンケート、第2次アンケート分析結果に応えうる河川事業のメニューを整理作成し河川整備計画（案）を策定する。

また、第1次・第2次アンケートは、限られた極少数の方々を対象に実施しているため、芦田川の現状、今後取組むべき課題を紹介する広報資料を作成し、広く流域住民の方に配布するなどの取組みが必要がある。